

2. 基本方針

2-1 基本理念

ユニバーサルデザインの考えに基づいて駅や道路、利用施設を整備し、区民の誰もがいつでも、どこにでも出かけたくなるまちづくり

江東区は、平成7年以降、福祉のまちづくりモデル事業に取り組み、更に福祉のまちづくり地域支援事業を推進してきました。

現在はそれらの取り組みを踏まえ、新たにユニバーサルデザインの視点で策定された「やさしいまちづくり推進計画」（平成15年度策定）に基づき、砂町地区（促進地区）の事業に着手し、合わせて平成16～18年度は、東京都より「ユニバーサルデザイン福祉のまちづくり推進モデル事業」の選定を受け、モデル事業を実施しています。

このような10ヶ年におよぶ“福祉のまちづくり／やさしいまちづくり”の施策の一環として、江東区交通バリアフリーの取り組みが位置づけられています。

2-2 基本方針

- ① 区内の**すべての駅と、その周辺地区**について、江東区の特性を活かしたバリアフリー化の整備に取り組みます。
- ② 整備に当たっては、**ユニバーサルデザインの理念**に基づいて、多様な利用者が使いやすい整備を行います。
- ③ 整備の枠組みとして、「やさしいまちづくり推進計画」と、「交通バリアフリー法」に基づく取り組みの両面から取り組みます。
- ④ **先行整備地区**として「交通バリアフリー法」に基づく整備を、重点的・一体的に進めます。
- ⑤ 整備を進めるにあたり、**区民の参加と意見の反映**により、真に区民の立場から整備を実施します。

江東区内の駅は亀戸水神駅を除き全て**5,000人**（1日の駅利用者数。以下同じ）以上の駅利用者があり、交通バリアフリー法の対象駅となっています。

ここでは区内にある全ての駅について、駅を中心とした地区のユニバーサルデザインの考えに基づいたバリアフリー整備を進めていくことを明記しました。

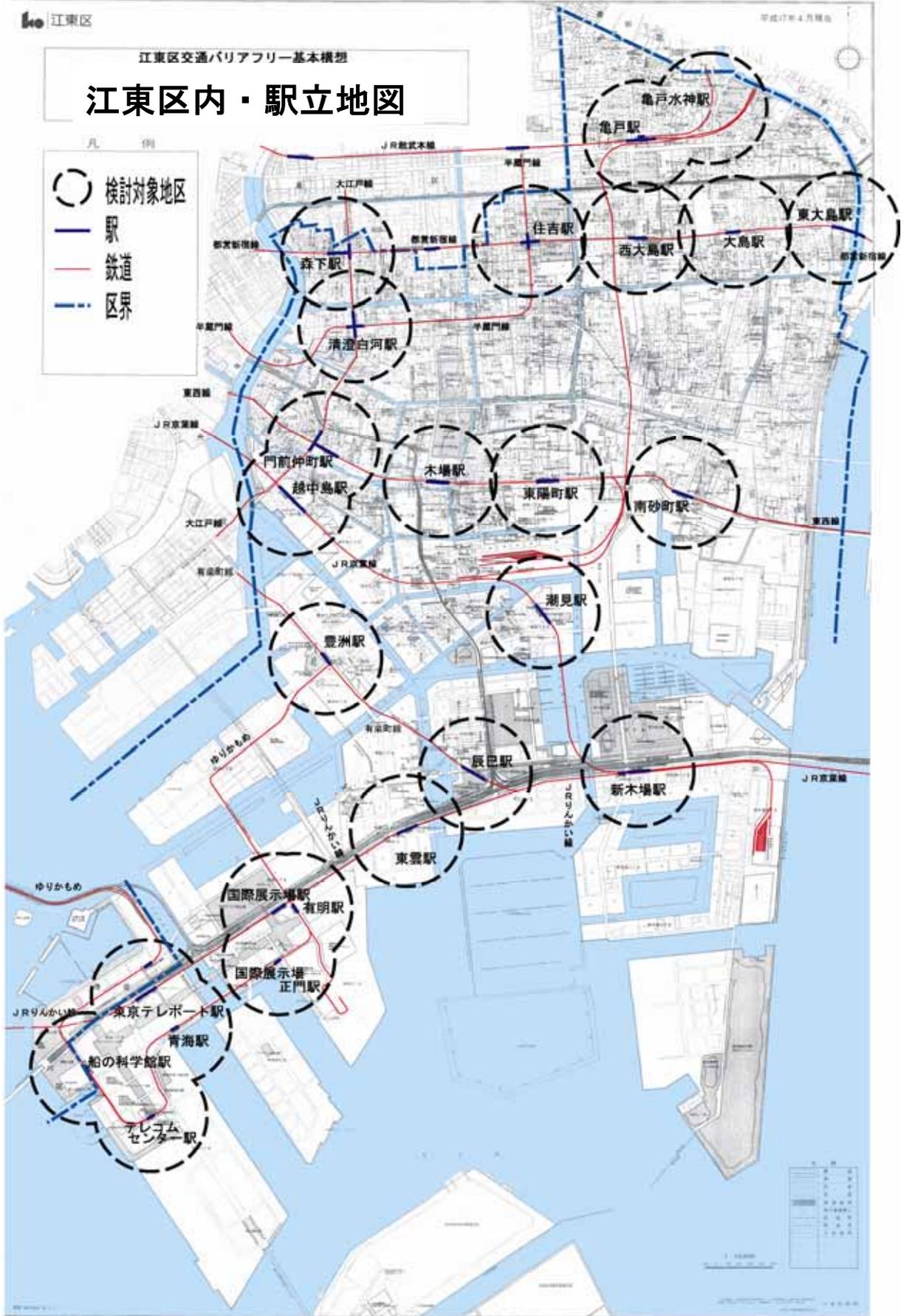
すべての駅を対象にしていますが、地区により様々な取り組み方法をとること、優先順位を設定して先行整備地区から順次取組むこと、その際、区民参加と区民の理解増進を図ることなどを、基本方針として示しました。

区内には**32駅**（平成17年4月1日現在）ありますが、**500m**以内に近接して立地している駅を一体的にとらえ、駅周辺地区として、**18**の駅周辺地区に集約しました。なお地区の圏域は、駅を中心とした徒歩圏内（約**500m**）としました。このような整理については交通バリアフリー法の概念を踏襲したものです。

江東区交通バリアフリー基本構想

江東区内・駅立地図

- 凡 例
- 検討対象地区
 - 駅
 - 鉄道
 - - - 区界



2-3 駅周辺地区の整備の方向性

区内の18の駅周辺地区について、駅周辺地区の現況特性を概観し、駅周辺地区ごとに移動・交通におけるバリアフリー整備の基本的な考え方を整理しました。

この整理に基づき、駅周辺地区ごとの整備の方向性など、整備に向けた取組みの基本的な枠組みを設定しました。

なお、これらの駅周辺地区は、「江東区都市計画マスタープラン〔地区別まちづくり方針〕」（平成10年3月）に示された、地区特性に基づく（出張所区域を基本とした）10の地区のまちづくり方針と整合を図っています。

地区	駅周辺地区	地区の概況と 駅のバリアフリー進捗度	バリアフリーの整備実績と 方向性
白 河 地 区	⑪清澄白河駅地区	<ul style="list-style-type: none"> ・駅周辺には清澄庭園、深川江戸資料館が立地し、広域からのアクセスがあります。 ・寺院の集積等歴史的、文化的な街並みが広がっています。 ・駅では、地上からホームまでエレベーターが整備されています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉のまちづくり地域支援事業（平成12～15年度）を実施し、基本的な基盤整備ができています。 ・駅の基本的なバリアフリー整備はできています。
	⑭森下駅地区	<ul style="list-style-type: none"> ・駅中心に新大橋通り、清澄通りに商店街が広がっています。 ・広域アクセスの施設は少ない。 ・新宿線、大江戸線共に地上からホームまでエレベーターがあります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉のまちづくり地域支援事業（平成12～15年度）を実施し、基本的な基盤整備ができています。 ・駅の基本的なバリアフリー整備はできています。
富 岡 地 区	②門前仲町・越中島駅地区	<ul style="list-style-type: none"> ・門前仲町駅を中心に永代通りに大規模に商業施設が集積しています。 ・富岡八幡宮、深川不動尊等、広域からアクセスする観光資源があります。 ・東西線門前仲町駅は改札からホームにエスカレーター、地上から改札は隣接ビルのエレベーターを使用しています。 ・越中島駅は地上から改札までは階段のみで、改札からホームはエスカレーターが整備されています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉のまちづくり地域支援事業（平成12～15年度）を実施し基盤整備が進んでいます。 ・駅のバリアフリー整備を中心に進める必要があります。

地区	駅周辺地区	地区の概況と 駅のバリアフリー進捗度	バリアフリーの整備実績と 方向性
豊洲地区	⑧豊洲駅地区	<ul style="list-style-type: none"> ・駅周辺では広い範囲で再開発事業が進んでいます。 ・広域アクセスの施設は少ない。 ・駅では、地上からホームまでエレベーターが整備されています。 	・面的整備の中でバリアフリー整備が期待できます。
	⑩東雲駅地区	<ul style="list-style-type: none"> ・駅周辺では大規模な住宅地開発が進んでいます。 ・広域アクセスの施設は少ない。 ・駅では、地上からホームまでエレベーターが整備されています。 	・面的整備の中でバリアフリー整備が期待できます。
	⑪辰巳駅地区	<ul style="list-style-type: none"> ・駅周辺には辰巳団地の他、辰巳の森緑道公園があるのみです。 ・広域アクセスの施設は少ない。 ・駅では地上から改札までエレベーター整備が計画されています。 	・駅のバリアフリー化を先行して進める必要があります。
	⑫潮見駅地区	<ul style="list-style-type: none"> ・周辺は物流施設が集積しています。 ・広域アクセスの施設は少ない。 ・改札からホームまでのエレベーター整備の計画があります。 	・駅のバリアフリー化を先行して進める必要があります。
小松橋地区	⑦住吉駅地区	<ul style="list-style-type: none"> ・駅を中心に四ツ目通り、新大橋通り沿いに商業が集積しています。 ・住吉・毛利地区再開発事業が完了しています。 ・駅からの徒歩圏に猿江恩賜公園、江東公会堂が立地しています。 ・新宿線、半蔵門線共に地上からホームまでエレベーターが整備されています。 ・駅利用者の約40%は乗換客です。 	<ul style="list-style-type: none"> ・駅の基本的なバリアフリー整備はできています。 ・駅周辺の歩道の利用や整備に改善の課題があります。

地区	駅周辺地区	地区の概況と 駅のバリアフリー進捗度	バリアフリーの整備実績と 方向性
東陽地区	④東陽町駅地区	<ul style="list-style-type: none"> ・駅を中心に四ツ目通り、永代通り沿いに商業が集積しています。 ・区役所、文化センター、保健所、等の全区的施設及び東陽図書館等が立地しています。 ・駅では地上から改札までエスカレーターであります、エレベーター整備の計画があります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・四ツ目通りの駅から区役所までの間については、都市計画事業として、道路拡幅事業が計画されています。 ・駅のバリアフリー化、周辺の歩道の整備ともに課題がありますが、長期的な整備の予定があり、改善の可能性があります。
	⑥木場駅地区	<ul style="list-style-type: none"> ・駅東の大門通り、永代通り交差点を中心に商業施設が集積しています。 ・駅北に木場公園が立地し、広域からのアクセスがあります。 ・駅では地上から改札までのエレベーターを整備中です。改札からホームまでのエレベーター整備を計画中です。 	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉のまちづくり地域支援事業（平成12～15年度）を実施し、基本的な基盤整備ができています。 ・駅のバリアフリー整備に着手しています。
亀戸地区	③亀戸駅地区	<ul style="list-style-type: none"> ・駅を中心に大規模な商業の集積があります。 ・亀戸文化センター、亀戸スポーツセンターなどが立地し、広域からのアクセスがあります。 ・JR北口においては改札からホームまでのエレベーターを整備中です。 	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉のまちづくりモデル地区整備事業（平成7～11年度）を実施し、基本的な基盤整備ができています。 ・駅のバリアフリー整備に着手しています。
臨海地区	⑤青海駅地区	<ul style="list-style-type: none"> ・東京テレポート駅、テレコムセンター駅、船の科学館駅、青海駅を含み、駅周辺には集客施設・事務所が多く立地しています。 ・地域内の居住人口は極めて少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・都市基盤整備、駅の整備共に一定の整備が完了しています。
	⑨有明駅地区	<ul style="list-style-type: none"> ・国際展示場（東京ビッグサイト）が立地しています。 ・地域内の居住人口は極めて少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・都市基盤整備、駅の整備共に一定の整備が完了しています。

地区	駅周辺地区	地区の概況と 駅のバリアフリー進捗度	バリアフリーの整備実績と 方向性
大島地区	⑮西大島駅地区	<ul style="list-style-type: none"> ・新大橋通り、明治通り沿道に商業施設が集積しています。 ・新大橋通りの歩道幅員は、街路樹、歩行者の量、路上駐輪等、から判断して十分とは云い難い。 ・駅近隣に総合区民センター、城東郵便局、都合同庁舎などの施設が立地し、広域からのアクセスがあります。 ・現在地上からホームまでのエレベーターを整備中です。 	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉のまちづくりモデル地区整備事業（平成7～11年度）を実施し、交差点部においては基本的な基盤整備ができていますが、歩道の空間に改善の課題があります。 ・駅のバリアフリー整備に着手しています。
	⑫大島駅地区	<ul style="list-style-type: none"> ・駅北に大規模な大島六丁目団地（昭和45年入居開始）が立地しています。 ・江東病院、江東ろう学校他の施設が立地し広域からアクセスがあります。 ・新大橋通りの歩道幅員は、街路樹、歩行者の量、路上駐輪等、から判断して十分とは云い難い。 ・駅では地上からホームまで階段のみであるが、エレベーター整備の計画があります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・歩道の空間に改善の課題があります。 ・駅のバリアフリー整備の計画があります。
	⑬東大島駅地区	<ul style="list-style-type: none"> ・駅周辺に商業の集積があります。 ・東大島文化センター、東大島図書館等の施設が立地しています。 ・新大橋通りの歩道幅員は、街路樹、歩行者の量、路上駐輪等、から判断して十分とは云い難い。 ・駅では改札からホームまでは階段のみであるが、エレベーター整備の計画があります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・歩道の空間に改善の課題があります。 ・駅のバリアフリー整備の計画があります。

	駅周辺地区	地区の概況と 駅のバリアフリー進捗度	バリアフリーの整備実績と 方向性
南 砂 地 区	⑩南砂町駅地区	<ul style="list-style-type: none"> ・駅北に南砂町三丁目公園が立地し平成17年度に改修整備の予定があります。駅周辺に特に施設の集積はありません。 ・駅南に順天堂東京江東高齢者医療センター、北に江東図書館が立地し広域からのアクセスがあります。 ・駅北約500mのトピレックプラザに大規模な商業集積があります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・駅周辺地区において「江東区やさしいまちづくり推進計画」に基づく「促進地区」の取組みが平成16年度から地域住民と共に進んでいます。 ・ユニバーサルデザイン福祉のまちづくり推進モデル事業(平成16～18)を実施中です。 ・駅の基本的なバリアフリー整備はできています。
	①新木場駅地区	<ul style="list-style-type: none"> ・北に夢の島公園が立地し、競技場等のスポーツ施設、熱帯植物館等の公園施設があります。 ・南の土地利用は工場・倉庫です。 ・JRでは改札からホームまでのエレベーター整備の計画があります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・駅利用者は多いが、多くが乗換客と考えられます。 ・駅施設中心の整備で対応します。

* 「都市計画マスタープラン [地区別まちづくり方針]」の内、砂町地区には鉄道駅はありません。

* ①新木場駅地区：地区名称の頭の数値は、駅利用者の多い順位を示します。